

News Release

2014年10月14日

NTTアドバンステクノロジー株式会社

次世代高速無線 LAN 規格 11ac 対応の無線 LAN アクセスポイントで 超高速・ストレスフリーな Wi-Fi 環境を実現 ～ 4ipnet 社「EAP760」「EAP767」で 4K 映像もサクサク見える ～

NTTアドバンステクノロジー株式会社(以下:NTT-AT、本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:花澤隆)は、次世代高速無線 LAN 規格の IEEE802.11ac(以下、11ac)対応の無線 LAN アクセスポイント 4ipnet 社「EAP760」「EAP767」を 10月15日(水)に販売開始します。

次世代高速無線 LAN 規格 11ac はこれまで主流であった規格の IEEE802.11n に比べ、最大約 11.5 倍の超高速通信を可能にし、これまでの無線 LAN の概念を変える規格として注目を集めています。

「EAP760」「EAP767」は最大スループットが 1.3Gbps(規格値)での高速通信が可能のため、高速で快適な Wi-Fi 環境を提供するだけでなく、今後普及が見込まれる 4K 映像の快適な視聴環境を実現し、さらに多くの人が利用するオフィスや大学においてもストレスフリーな Wi-Fi 環境を提供します。

2020 年に開催されるビッグイベントに向けて Wi-Fi 環境の整備が急がれる中、次世代高速無線 LAN 規格である 11ac はギガビット通信が可能で、ますます高まる快適な Wi-Fi 環境への需要に対応できる規格です。

今回販売を開始する 11ac 対応の無線 LAN アクセスポイント 4ipnet 社「EAP760」「EAP767」は、3x3 MIMO (Multi Input Multi Output)により、2.4 GHz、5 GHz 帯でそれぞれ最大スループット 450Mbps、1.3Gbps の超高速 Wi-Fi 環境と、安心してお使いいただける高度なセキュリティを、リーズナブルな価格帯で提供します。また、電源コンセントを必要としない IEEE802.3at PoE (Power over Ethernet)に対応し、電源工事が不要のため設置レイアウトの自由度が高まります。

「EAP760」に取り付けられる 3 本の外部デュアルバンドアンテナは調節が可能のため、無線 LAN エリア個々の設置シーンに合わせて最適化できます。また、マグネットマウント機構により、金属壁に対して容易に設置できます。一方、「EAP767」はアンテナを内蔵したドーム型のスタイリッシュなデザインで、設置場所の雰囲気にマッチします。また、2 種類の取り付けアタッチメントにより、壁だけでなく天井設置にも対応します。

NTT-ATはこれら無線 LAN 商品の販売だけでなく、専門の無線技術者による最適な置局設計やお客様の提案活動のサポート、保守/運用サポートも合わせて提供いたします。長年の無線技術の研究による技術力と豊富な構築実績に基づき、お客様の様々な用途や課題に対して、ニーズに合った最適なソリューションをご提案してまいります。

■特長

- 1) 11ac 対応で最大スループット 1.3Gbps(規格値)の高速通信を実現。
- 2) デュアルバンド(2.4/5GHz)対応の無線インタフェースを有し、柔軟な無線ネットワークを構築が可能。
- 3) IEEE802.3at PoE サポートにより、電源が利用できない場所でも設置が可能。

**EAP760**

壁掛けタイプのシンプルデザイン

**EAP767**天井設置も可能なドーム型の
スタイリッシュデザイン

■利用シーン

大学、自治体、官公庁、ホテル、病院など、高密度なクライアント環境下でのアクセス制御やセキュリティを重視した無線 LAN 設置が必要な場面。

■価格

オープンプライスです。お問い合わせください。

※ 文中記載の社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

NTTアドバンステクノロジー株式会社
ネットワークシステム事業本部
システム開発ビジネスユニット 電波設計チーム
担当 中里光弘、高橋直人、横山信治
TEL : 046-857-3028 E-mail : wireless-sales@ml.ntt-at.co.jp